

WONCAアジア太平洋地域における 気候変動への取り組みと課題



Dr. Brian Chang
WONCA APR
President
(WONCAアジア太平洋地区会長)



Dr. Aileen Riel-Espina
WONCA APR
Hon. Secretary
(総務担当理事)



草場 鉄周
WONCA APR
Hon. Treasurer
(財務担当理事)



横田 啓
岡山協立病院総合診療科
JPCAプラネタリーヘルス
委員会委員

座長：井上 真智子（浜松医科大学地域家庭医療学講座） 吉田 伸（穎田病院 総合診療科）

近年、WONCAを含む多くの国際医師会が気候変動対策の重要性を表明しています。2024年6月に浜松で開催されたJPCA学術大会では、「プライマリ・ケアにおける気候非常事態宣言」が表明され、8月には「プラネタリーヘルス委員会」が設立されました。また2024年にはWONCA APRシンガポール大会にて「WONCAアジア太平洋地域プラネタリーヘルス宣言」が表明されました。今回のシンポジウムは、シンポジストとして台湾からBrian Chang WONCA APR（世界家庭医機構アジア太平洋地区）会長とフィリピンからAileen Riel-Espina同総務担当理事を招聘し、気候変動対策に関する各国の現状、取り組み、課題について議論します。